

Liberty

<http://www.liberty-kobe.co.jp/>

ネットワークカメラでビジネスの効率化

Liberty NetCamera



遠隔監視システム リバティ
ネットワークカメラ

株式会社リバティ ☎078-733-8080 FAX/078-733-9090 MAIL/info@liberty-kobe.co.jp
〒653-0055 兵庫県神戸市長田区浪松町5-1-19

「リバティ」は1984年の創業以来、生コンクリート工場様・工業組合様・協同組合様向けのソフトウェア、ネットワークシステム、ハード機器を専門に開発・販売している会社です。

東京営業所 ☎03-6712-8345
〒140-0001 東京都品川区北品川1-2-10 パークハビオ北品川209

長野営業所 ☎0263-88-6923
〒399-6461 長野県塩尻市宗賀73-402 スター・ライト102

名古屋営業所 ☎052-719-3244
〒461-0045 愛知県名古屋市中区砂田橋5-9-17 末廣ビル105

広島営業所 ☎082-298-1536
〒733-0852 広島県広島市西区鈴が峰町35-32 404号

沖縄営業所 ☎098-942-1133
〒901-2125 沖縄県浦添市仲西1-24-10 ロイヤルマンション502号

福岡営業所 ☎092-409-0100
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-5-8 モアランド博多ビル1階

熊本営業所 ☎0965-34-0971
〒866-0861 熊本県八代市本町3-6-6 山内ヴィラージュ本町1104

宮崎営業所 ☎0985-61-6770
〒880-0805 宮崎県宮崎市橋通東4-1-4 河北ビル7-D

鹿児島営業所 ☎099-297-6472
〒890-0045 鹿児島県鹿児島市武2-13-18 PLAZA K&H 1階

お客様サポートセンター

☎050-5525-0220
(9:00 ~ 18:00 / 土・日・祝日除く)

Liberty

離れた場所の映像をインターネット経由でモニタリング

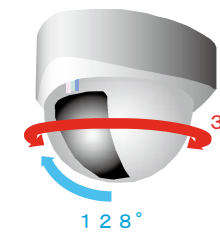
便利な機能が満載

離れた場所の映像をインターネット経由でモニタリング。

コスト削減・業務効率アップに役立ちます。

また、照明の点灯やドアの開閉などアクションがあったときに画像を転送する機能や、スピーカーによるモニタリングしているパソコン間での音声の双方向通信（トランシーバー法）が利用可能。

完全監視でビジネスの効率化



水平方向に最大360° 上下方向に最大128°の広角度機能。
高速パン・チルト機能を搭載しているため、動きのある被写体に合わせて素早くカメラのレンズの向きを変えることができます。
また、カラーナイトビューモード使用で暗い場所でも大丈夫です。

4.2倍光学ズーム機能を搭載

オートフォーカス2.1倍光学ズーム機能を搭載。

また、デジタルズーム2倍も搭載しているため、合わせて4.2倍のズームで被写体をモニタリングすることが出来ます。

さらに、焦点距離も最短5mmから無限大の広範囲な撮像距離に対応しています。

遠くの物などをズームして拡大した場合でも、光学ズームにより鮮明な画像でモニタリングすることが出来ます。



動作検知機能を搭載

事前に設定した「しきい値」や「感度」をもとに、動態の輪郭の変化と輝度変化によって、人などの動きがあったことを検知する動作検知機能を搭載。

この動作検知機能をトリガーとして、カメラの画像の一次保存やFTP転送、Eメール転送ができます。

アラーム画像・タイマー画像転送

市販の外部スイッチと組み合わせて、照明の点灯やドアの開閉などアクションがあったときに、画像を転送することができる「アラーム画像転送機能」と、設定した曜日・時間帯に画像を転送する「タイマー画像転送機能」を搭載。

常時画面を確認する必要がなく、センサーの検知状況履歴を一日一回指定した時間に送付されるEメール（送信先は3箇所設定可能）で確認が可能です。

メモリーカードへ録画・録音可能

SDメモリーカードスロット搭載により、ネットワークに接続しなくてもカメラに画像を直接録画することが出来ます。

基本的な初期設定もカメラ本体のみで可能となり、ネットワークの無いあるいは敷設困難な場所でもネットワークカメラを活用することが可能となります。

市販のセンサーと組み合わせたアラーム検知による録画設定を行えば、照明の点灯やドアの開閉などのタイミングで、録画することが出来ます。

監視警告（遠隔操作）

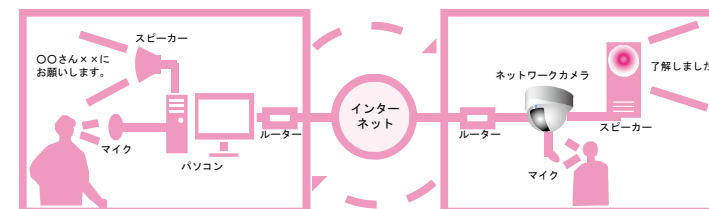
受身的な監視カメラだけでなく、監視中に不審者を発見した場合に、指定の電話番号にダイアリングすれば、設置した「警告灯」が点滅不審者に対し警告をあたえます。

またコールだけです、通話料はかかりません。

音声の双方向通信機能（トランシーバー方式）搭載

市販のマイクおよび内蔵スピーカーを利用することにより、カメラとカメラ画像をモニタリングしているパソコン間で、音声の双方向通信（トランシーバー法）を行うことが可能です。

その際、特別なソフトウェアをインストールする必要なく利用出来ます。



マルチカメラ対応

最大9台のカメラ画像モニタリングと音声の双方向通信（トランシーバー法）を同時に行うことが出来ます。

最大4台までのカメラ表示と1組として、4組まで画面を切り替えて表示することが出来ます。